



『 夏休み終了!! これからは、何事においても成果が試される時期 』

夏休みが終了しました。9月は10日(火)から12日(木)までが定期考査。それが終わると3年生は修学旅行(9/15~17)。そして24日(火)には「国立競技場で」連合陸上大会が開催され、30日(月)には後期生徒会役員選挙があります。9月以降も生徒の皆さんが多くのことを経験することとなり、これからは、何事においても4月からの成果が試される時期と言っているのかもしれませんが。特に3年生にとっては、自分の人生の中でも、大きな意味をもつ時期となります。そんな大切な時期を迎えるにあたり、ある人物の話を紹介しします。みなさんは、アメリカの実業家ビルゲイツという人の名前を聞いたことがありますか。聞いたことのない人でも、コンピューターのマイクロソフトとか、Windowsであれば聞いたことがあると思います。ビルゲイツは、そのマイクロソフト社の創業者で世界で最も成功した人物の一人です。そんな彼が、アメリカの高校生に対して「学校では学べない『人生で大切な11のルール』」というスピーチを行ったそうです。よく調べてみると、この内容はアメリカの政治評論家チャーリー・サイクス著「Dumbing Down our Kids」に記載されているものだそうです。今回は、その11のルールについて紹介します。

(1) 人生は公平ではない。それに慣れるべき!!

世の中は残念ながら不公平。自分の力でどうにもならないことがある。でも、自分には才能がない、環境に恵まれない、チャンスが来ないと嘆いていても何も変わらない。今の状況を認め、それを打破するために前進し続けたものだけが成功を手にする。

(2) 努力は当たり前。とにかく、結果が全て!!

学生の頃は努力した過程も、誰かが、褒めてくれるかもしれない。しかし、社会に出れば結果が全て。世界に影響を与えたいと思うなら、気分が乗らないなんて言い訳はやめて、とにかく結果を出せるように努力しよう。

(3) すぐに成功することはない!!

どんなに素晴らしい人でも、すぐに成功することはない。地道に一步一步進んでいくことが大切。

(4) 叱ってくれる人を大切に!!

あなたが怠惰(すべきことをなまけて、だらしない性質)なら、先生は叱ってくれる。しかし職場の上司なら、すぐにあなたを手放すだろう。厳しく叱ってくれる先生は、とてもありがたい存在だと言うことを忘れてはならない。

(5) すべてのことは、なんだってチャンスになる!!

どんな仕事でも、それを生かすか殺すかは、あなた次第。

(6) 失敗はすべて自分のせい。そこから学べ!!

自分で判断し行動できる年になったら、すべての責任はあなたにある。誰かのせいにしていうのは、失敗から成長することは出来ない。

(7) 両親のためにも自立せよ!!

両親が疲れたように見えるのは、いつもあなたのために身を削ってきたから。あなたがもっと自立すれば、両親の人生も再び輝き始めるはず。まずは自分のことは自分で。少しずつでも自立できるようにしよう。

(8) 人生は誰も助けてくれない!!

間違いを教えてくれたり、やり直すチャンスを何度も何度も与えてくれるのは学校教育。でも社会に出れば、それは通用しない。はっきりと勝者と敗者に分かれるようになり、敗者になっても誰も救ってはくれない。

(9) 人生はマラソンのように走り続けるもの。夏休みはない!!

人生はマラソンのように走り続けなければいけないものだ。ひたすら自由に過ごせる長期の夏休みはもう訪れないかもしれない。会社はあなたの自分探しに付き合うことは出来ない。気分が乗らなくてもきちんと仕事をしていかなければならない。

(10) テレビの世界と実際では違う!!

テレビの中の世界は本当の人生ではない。少し悲しい気もするけど、これも現実。

(11) オタクに親切にすること!!

ひとつのことに夢中になり技を究めるオタクたち。彼らはいつか大物になる。これからは、一つのことを極めている人のほうが、平均的に何でもできる人よりも重宝されてくる。

アメリカらしい資本主義的な考え方で、賛否両論いろいろな意見があると思いますが、みなさんが「なるほど」と思うところだけ取り入れて、これからの糧にして頑張ってみると何か変わるかもしれませんね。

